

# バス・トス週報

潮 騾 14

## 有機農・無機農

何でも揃う安い買い物店

○昔は、といつても三、四十年前までは、農家は肥料は堆肥、糞尿を使い、除草には鉄を用い、米作のウンカ(虫)イモチ(薙)駆除に疊かに殺虫殺菌剤を使うだけであった。だからその頃の米も野菜も果物も味がよく、健康にもよかったです。そればかりでなく、それを生産する農家にも薬害を蒙ることはなかった。その代り生産者の努力は筆紙に尽しがたい過労だったと云える。

私が移民としてブラジルに渡り、コロナとして珈琲園で就労した時、真先にやらされたことは、カフェザールの除草であつた。早朝から夕暮れまで一日十時間も工ンシャークを引いたが、草に追われて休むひまも力がった。六月頃からカフェー採取の仕事が三ヶ月ばかり続いたが、土壠をかぶって採つた力フエーをサッコに詰めて車道まで百米突も運び出すのに非力な私は第一六十キロ以上もある生珈琲をかつぐことが出来なかつた。古い話だが、よくそれで通つたものと、おかしくてならない。

ある日、イタリア人の支配人に、珈琲には肥料はやらないのですか、とあやしげな葡萄でたずねると、ブラジルは土地がいいから、お前達の植えた木でもフェジョンも無肥料で採れたらじやないか。

○そう云えば、その通りだつた。肥料の野菜などよく出来、胡瓜、大根、葱その他の種子して除草するだけの手間だつた。ところが、バストスに入植して耕作をはじめた時は少し裏情がちがい、クルケレ(害虫)が湧くので、ベルデパリスや、アルセニアット・シナホなど使わねばならなかつたからである。当時肥料作一方であつたが、バストスの農地に投入された歯虫剤は年々何万キロという膨大な数量だつたと思われるが、薬害を蒙つたとか、公害で迷惑したという話はさいたことがなかつた。不注意な人がアルセニアットの付着した口口ッテの水を飲んだり、向い風で粉ムキの毒液を浴びてドエソナつた話はあるが、公害といふはどのものではなかつた。

○近來バストスでは、野菜はほとんど聖市近郊産のようだが、金肥消毒、除草剤、いざれも毒性のものを使用しているにちがいなし。堆肥など作つていては間に合わぬから、じかに見たわけではないが、おそらく化学肥料

第1508号  
昭和五十一年三月二十二日発行  
Director Koiti Mori  
Redator Shohiro Miyatake  
Rua 10 de Novembro 532  
C.Post. 112 Fone 340 BASTOS E.S.P.  
Anual Cr. 65.00  
前金 radiant

内外雑貨、食料品一切

電気及び水道用具・フェラメント  
食器類・炊事用具・台所用具  
陶磁器・ガス・飲物・カンヅメ  
ユーピン局の遠い方のために店頭に  
チビン・ボスト並びに郵便切手の用意  
もしてありますから御利用下さい

## SUPER MERCADO TARODA

Rua Adhemar de Barros 175 Fone 16 Bastos S.P.



ルア・アデマル・デ・バロス 一七五  
スペル メルカード

太郎田屋嘉門 電話 二六番

FLORA & BASTOS T.MORIMOTO & FILHOS LTDA.  
Rua Duque de Caxias 524-F, C.Post. 171 Fone 29  
生活の安定に備えて果樹栽培

性について、日本全国で蒙つてゐる被害につけて触れてみたが、ブラジルだとて、そういう工業はやつてゐるのだから、日本ほどではあるまいが、公害皆無としうわけにはいかる

だろう。農業や化学肥料の公害も、日本ほどでなくとも、多少ともあるにちがいない。

○化学肥料は、窒素ならば、硫酸アムモニア、カリなど、硝酸カリューム・リン酸肥料

を使つていろだらう。

○前々号で塩化ビニールやホリエチレンの毒



うかと思う。ま、そんな情態であつたと思う。

農薬は稻や野菜だけでなく、自然の環境をも破壊するし、野鳥類も殺してしまる。家畜にも当然奇型児が生まれ、豚などは胃をやられてしまう。人間が農薬に強いのは雑食をするからだそうな・しかし、そんなことで安心して行くより仕様がない現状だが、全国よりじりだが有機農に戻ろうとする兆へきざしはある。すでに実行している人もあるようだ。それは、どういう動機か、さまざまだが、家族に病人が絶えぬとか、妊娠や嬰兒にわるいというのが多い。

○作家の野坂昭如氏は昨年埼玉県(?)に少しばかり田を借りて有機農業をやり、一切農薬を使わず、田草除りも除草機でやり、良い米を採ったそうだ。農薬田にいたウンカは、野坂さんの田には来なかつたそうだ。野坂さんはやはり農薬による原因不明の病気がこわかつたからだつたらしい。水銀性の農薬は五十年たないと、毒性は完全に消えないといふが、有機肥料に代えると、それだけでも充実したふくらみのある穀が実のるものらしい。

勿論味もろがう。

○有機農と無機農と経済的にはどちらがうかるか、経済的にはとんとんらしいか、労働力には前者はきびしく、後者の方か楽にちかいない。しかし、少々化学農がもうかつても、病気にもなつたら、大変だし、現にそういう傾向にあるのだ。

○ブラジルに於いても衛生局がきびしく取りしまつてゐるので、聖市近郊の野菜農も、まさにか毒性的の肥料や、殺虫剤、除草剤など使つてはならない。たゞ、大変だし、現にそういう傾向は無いと思つ。

本文は、有吉佐和子著「複合汚染」からピントを得て数つたものですが溢作ではありません。

系音

## おことわり

バストス週報社  
宮 武 勝 甫

「來月、四月十九日発行の週報休刊について」

今から四十一年の昔、私は渡伯に当り、父母と兄、弟妹に別れましたが、戦前に母と兄が死亡、残った弟は大戦の為応召し妹と弟の娘か力を合わせ、老父の病氣を看とり、私と亡兄に代り孝行を尽してくれた弟妹が遠くアラカルまで私を見舞いに四月十三日コンゴニア空港着の報せがありましたので、出迎え、各地への案内のため、勝手乍ら四月十九日付週報を休刊させていただきます。

## お知らせ

### 蛇の展覧会

場所ヅシキデカシマス

### 二世クラブ会館

期日 三月二十六日(金曜日)

二十七日(土曜日)

二十八日(日曜日)

午前九時より、午後七時まで

有益な展示会ですから、お見逃し無きよう、おいで下さい

リノボリス市

### 中島毒蛇研究所

移植民史前の人々

故 輪湖俊午郎氏の著

2

### EXPOSIÇÃO DE COBRA

日伯通商條約締結されたのは千八百九十五年(明治二十八年)十一月で、二年後首都リオ・デ・ジャネイロに帝国公使館が開設され、初代辦理公使として珍田捨己氏が就任、斯くて二代大越盛徳、三代目杉村村瀬、四代の内田定植の時代に至り、第一回日本移民が着伯したのである。それは明治四十一年六月の事である。これら官邸の記録や移民以後の事どもは勿論歴然としているが、ここに旧い二人の日本人がある。凡そ我が移植民史とは縁遠い流歴ひとではあるが、もかも同じ日本人である彼等の一生を思うと、軌道をはずれた人生の一面上に、はかなき水滸のそれにも唐した哀愁を禁じ得ない。

其の一人は通称秋葉老人と呼び、何時頃ブラジルへ来たのか、本人さえ失念してしまつた程だと言うていた。只覚えていることは若い頃、船乗りをしていたが、或時難破して、イギリスの船、二本マストに救助せられ、其の呑船船のマドロスとなつた。広い太平洋を西に東に、或いは南に北に、此の帆船は本国を忘れたかのよう、風のまゝに帆を孕ませて、異国の港々で稼いでいた。

# 死亡通知並に会葬御礼

妻 ハツ(七十四歳) 儀禮後中で御座いましたが、その甲斐なく去る三月十日午前一時半永眠致しました。  
依て翌十一日午前十時自宅出棺バストス南米本願寺に於て告別式を行いバストス墓地に埋葬致しました。

生前御交誼を賜わりました皆様に謹んで御礼せ申上げます。  
尚葬儀に際しましては御多忙中にもかかわらず遠路の所御会葬下され、且又其の上過分なる御香典、御供花を賜わり厚く厚く御礼申上げます。

大変失礼とは存じますが、紙上を以て厚く御礼申上げます。

一九七六年三月十三日

喪主 夫

井 上 清

遠

戚

族

健 同 同

ウ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

ウ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

ウ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

バ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

バ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

バ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

バ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

バ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

バ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

バ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

バ

ニ

オ

ン

二

区

親

族

或る年の夏、この船はマゼランを廻って大西洋に出たが、計らずも亞国の沖合で大暴風雨に遭い、一本のマストをへし折られ程の損害を蒙った。此の時、秋葉老人は不幸左の腕を挫折しきしまつた。其後船はサンクトス港に入つたが、まだ其時は、腕の負傷が充分でなかつたので、船長は秋葉人を、そこの慈善病院へ送り込み、間もなく、出帆してしまつた。老人の話によると、其の頃のサンクトス港は漁村に毛の生えた位いで、海の中へ突き出した見すぼらしい棧橋が一つ、其の上を渡止場人足が珈琲の袋を頭に乗せて運んだりと、そうな。一日働くと金貨一枚になつたというから相当古い話であろう。

第一回の日本移民の着泊した頃、秋葉老人は既に六十近いものであつたろう。歯はまばらで、自髪であった。本国に残して来た顔さえ覚えぬ一人の子供に海軍佐官とかがあり、その頃公使官を通じて再度帰国を促して來たが、秋葉老人は決して歸ろうとはせなんだ。「日本へなど戻つて何するもんですか、第一忘れて仕舞いましたよ。私の死ぬ所はここ」の慈善病院で結構です。一代勝手な眞似をしてきたんだから——いやまだありますかね、わざわざお詫び特位には神妙に、おさらばをしたいのですよ。其の積りでチャンと、尼さん、秋葉婦とも仲よしが出来てゐるんだから大丈夫、秋葉老人は女なしでけ住めないが、其の点「ブラジルはよい国です！」。

秋葉老人は女の話になると、何かうれしいのか、いつも眼尻を下げてケッケと笑つては喜ぶのであつた。

女といつても、老人の好みのは、そこら辺りの遊女や年増じやなくて、十六、七歳の娘であつた。此の故にでもあるう、老人はサンバウロが好きで、決して地方へなど出かけたことがない。いつか一度日本公使館へ料理人として行つたことがある。或る時官邸の小間使娘に何か買つてやり、それを公使夫人に嗅ぎつけられたとかで、ついお払い箱になつた。老人は西洋料理が上手で、それか又彼の生活を保証する唯一の道でもあつた。

その頃サンバウロ市には日本人の娘など居なかつたし、仮りに居たとしても、恐らく禦みなかつたであろう。老人は芳醇な葡萄のような乳房と南欧の女に特有な黒い瞳のもすれば眼たまに見ゆるラテン娘が好きであった。といつて秋葉老人は決してそれらの娘たちに迷惑をかけ、或は自らの危険を冒す様なことはなく、必ず一步手前で差控え、聊か油断を見せては又試み、これに慣れた先方が最早安心して、老人の懷に飛び入ると、飽くまでもこれを眺めて楽しむに過ぎなかつた。若い男女の戯れは越えてはならぬ垣ありて、不安に胸の高鳴れど、禁断の木の実に心配がないと悟れば相當に勇気が出る。

サンバウロ市には南欧移民が多い、從つて

これらの移民の娘たろの中には工場通いや家庭奉公に入る娘も勘くない。秋葉老人の寵るのは、この家庭奉公の娘等であるた。娘らは大体において無教養であるが、名流の家庭に奉公していると、自然磨きかかかり、品もよくなる。佳麗な庭園に練まれた奥座しき邸宅と、技工に長けた名流婦人の感化を受けて、彼女らは、これが昨日まで珈琲園の紳士にまみれて、素足で歩いていた娘らかと疑われる程になる。

凡そ美衣美食に飽きた金滴家夫人の一曰程世に退屈なものはない。朝日の昇るに任せ、自然に目覚めることを待つて、先ず一杯の香り高き珈琲をとる。それが九時か十時である。さて、今日はどうしたものか、と寝台の中で思案の末、漸く日程が浮び上ると、そこで稍々元氣づいてお化粧台の鏡台に立つ、若し此朝何か素晴らしいプロカラムでも春繁できるなら、夫人は欣喜雀躍して、明朝となり、奉公人等への愛想も至つて可良だか、これに反する場合は、御機嫌いとも険悪、甚だ厄介千万となる。

さて、朝飯とも昼飯ともつかぬ食事が終ると暫くして魚角お出ましと云うことになる。夕食は大ていヒ時から八時頃で、多くの場合来客がある。数奇を凝らした食堂には舟を欺くシャンデリアが輝き、卓上には色彩鮮かな草花に飾られ、その馥郁たる芳香は化粧の薰りと混つて室内に流れる。山海の珍味は言わすもかな。斯くて長時間を一一一貧乏人

## 住宅譲ります

ルア・マレシャルフロリアノ三五八

新南米銀行の後側

宅地面積二十八メートル×四十メートル

**木造住宅四軒建**

住宅として最高條件の場所

シチオの方で、子供さんを通学させている方は、四軒の内一軒を宿舎として、残り三軒を貸家として、その月より収入が得ります。

御希望の方は左記へお出で下さい

詳細面談の上

セソン サウーテ区

沖山まで

から忍び十五分とはかからぬであろうに——食事に費し、それが済むと、又お出ましになる。

お芝居か舞踏か、孰れ退屈凌ぎにひと刺戟うけんとのすべであろう。幸か不幸か上流夫

の奉公先きは、多くの場合長者の家庭であつた。そこには小間使いや掃除婦や、さては洗濯女や給仕、料理人の手伝い等沢山な奉公人

悉皆女ばかりであり、黙もなるべく若い娘の護力島に君臨した秋葉老人は料理人であるが

故に、これらの娘ともに對し、云わば殺生寺奪の権を握つて居り、命に從わぬ娘らの食事の皿には小さな肉の一片をもつた。娘らはうまいお菓子や御馳走にあすかろうとして一様老人をもて職したに不思議はない。

若し、これら奉公人の中にたつた一人でも若い男が混っていたら、秋葉老人の権勢は相当危険に瀕していただろうし、老人の欲求して己まぬ若返り法も可なり撹乱されたに相違ない。秋葉老人の高く差し上げた手中にある林檎や梨やあるいは甘いお菓子を奪う爲め是等の娘達は老人の体を前に引き後ろに押し、席にはその首に掛りついて扇先きまでよじ登こねばならなかつた。

娘共はそれほどまでして林檎やお菓子を欲しいだけ思えなかつたが、老人とは申せまだ枯木にあらざる異性の肉肌にふれて、一種の興奮と快感とを貪り得られるのか望みででも斯うした法により、思う存分若い娘共に輸血をして貰うのが無上の楽しみであつた。林檎やお菓子でものたりたい時、老人は其の給料全部を指輪や化粧品や衣類に替えて、これだけは決して怠らなかつた。

南欧のラテン娘らは誠に魅惑的であり、快潤である。無教養であるだけに荒削りの闇胡さを持ち、はち切れそな其の健康美は内に高鳴る生の歡喜にふるえていた。秋葉老人は若くしてマドロスとなり、自分で解らぬ程永い年月を海洋に送り、今このアラジルに在つて、一日でも多く人生を享樂しようとの希望以外何物ももたぬ。曾つて功名を夢見たこともなければ、野望を抱いたこともない。徒つて落胆もなければ、かえりみて恥ずる前もない。唯一個人として生き人間として思うまま享樂して來たのであつた。恐く彼過去にも将来にも用事はないであつた。若し老人にこれありとせば、其の日その日の日の楽しいプログラム迫られて、いる現在だけである。老人はマドロスあたりに似合わず博奕も打たず酒さえ飲まず、煙草たに吸わらず、遊女を好まず、年増の人妻だと勿論かえりみす、唯、若い娘、されど無教養無邪氣な南欧移民の娘が最も性格に適していたようだつた。

## おしらせ

### バストス北海道人会

来る三月二十一日(日)午前十一時よりゴルフクラブに於いて

総会と家族慰安会を開催いたします。

会員の御家族様方お揃いで下さい。下さいますよう御案内申上げます。

尚当日は、ショラスコ並びに、飲物を充分用意しております。

福引には景品も盛沢山用意してありますので御期待下さい。

### バストス北海道人会 話人

初めてブランルに足跡を印した人達 59  
故 鈴木南樹翁の遺著から

一九二九年、リオに於ける蜂谷吾輔の貿易工場では使用職工、内外人合せて百人から五百人で、年産二十万ケロス、価額にして千五百コントス以上である。

一九三二年度年度に於ける蜂谷商会の輸額が六千コントスであると、ブラジル財政の年鑑が報じてゐるが、八年後の一九四〇年度に於ける輸入のモビメントは

リオ市店 約一万五千コントス  
聖市 店 約一万四千コントス  
合計二万九千コントであるということを聞いた。八年間に約五倍の飛躍、實に驚くべき数字の展開と云わねばならない。

蜂谷の今日の隆盛の蔭に、吾輸の片腕となつて付いた弟專一の力を見逃してはならない。吾輔は弟思ひだと言うことであるが、弟たちの兄思ひ決して吾輔に劣るものではない。私たちは少年時代に、一本の弓の矢は折れるが、三本の弓の矢は折れない。武将毛利の話を読み本で読んだものである。源頼朝の源家

が永続出来なかつたのは、頬朝が性格的無能かつ猜疑心から、弟達を殺し尽したからで、このういう例は他にいくらもあるが、此の反対に兄弟相助けて産を興し、業を成したる者も少くない。それは遠くに求めずとも、ノロ線アサツーバから起つた、大原兄弟の如きもその好き例である。

人間は神でないから、一人で色々な責賞を兼ねることが出来ないが、三人なり四人なりが、長短相補うことか出来れば、始めてそこに完全なるものか出来る。峰谷吾輔の長兄、一男が日本にありて、弟の専一、健九郎等が、ブラジルに於いて、吾輔と一心同体で働くのはかう、まさに身に金澤である。今日吾輔君に惹き起した危機を難なく乗り切る事が出来たのも、決して偶然ではないが、中にも専一の働きは大なりと言つても言い過ぎではない。私は本稿を書く必要上、判らぬ点があつて、二回照会の手紙を専一に出したが、その返信の内にあふれてゐる麗わしい兄吾輔に対する敬慕と親愛の念を發見して衷心せざるを得なかつた。

特に自についたことは、義姉アリスに対し「アリス殿」「アリスさん」と呼んでいることで、読み行きつつも私は襟を正した。勿論アリス夫人が典型的な、善きマダムである証拠でもあるが、専一が弟として平常の心掛けを、不用意の間にも忘れないことを表わしたもので、一つの美談たるを失はない。

専一はどの程度の教育を受けたか知らなければ、吾輔が考究した、二トう思ひこり、専一が度辺先生から英語を習つたという點からいっても、若くして既にワインケレル商会神戸支店に付いて居た事実から推しきも、横々中学程度でないかと思う。しかし彼が学校教育よりも、實際の活社会に早くから揉まれて来たことは、彼をしてより多く商人としての経験と知識を與えたのである。専一是一九一八年七月、ワインケレル商会を退き渡航した。それは政州大戰の影響を受けて好調にある兄吾輔の店の実状や、ブラジルの実際を観察するという以外に、峰谷商会を名実ともに兄弟商会として、登記するためであつた。八ヶ月の滞在中に欧洲大戰が終了し、其の反動がそろそろ易ならざるものを感じたに相違ない。一九一九年六月帰朝後は、峰谷兄弟商会日本部主任として恵心仕入輸出等の便を計ると同時に伯國產物輸入の参考となるべき旗艦を送つた。

一九二三年十月関東大震災を後に見て、今度はブラジル永住の決心の下に、新婦ふじ子夫人と相携えて渡伯した。サンパウロ支店開設は兄吾輔の意見よりも、彼の希望によるところである。彼は一九二四年現地を視察して、愈々聖市々場のリオ市に劣らざる有望性を痛感し、支店をセナドール、フェイジョ街十八番に開いた。云うまでもなく彼はその主任であつた。或人の語では、此の時持つて

来た資本が百五十万ントスであつたといふことである。

吾輔の聞いたり才市のオリベス街の店とは、比べものにならない程高級が豊富であつたとは云え、今日のトドアス街の店から見れば云うに足らない微少たるものであつた。彼の小さな体躯をちまこちまこと小懶に動かして此の店の主はであると同時に、壳子であり、会計であり、時としては小僧代りでもあつたつまり彼は一人で八人芸をやつた様なものであつた。峰谷の屋台骨も始りから太いものではない。彼とても初期時代には、何人も嘗められた。店を開じて彼はくたびれ果てた身体を椅子に倒れる様に腰かける時、まぼろしの様に眼に浮ぶのは、屹度リオ市のオリベス街の兄吾輔の姿であつた。

つづく

御 禮

金一封也

故井上はつ様御逝去の仰り當云へ御寄付願ひ

また厚く御礼申上げ、併て御賛福御祈り致ります

井上清健様

バストス明老会

## 求家族

養鶏の世話ををして下さる

家族を求めています。

詳細は御面談の上。

左記へどうぞ。

サウト、テ、区  
海野まで

## マカロン工場譲ります

工場建物面積八百メートル  
宅地総面積五十五メートル  
マカロン製造設備一切附属

住宅九メートル×十一メートル  
宅地総面積五十五メートル  
マカロン製造設備一切附属

即時営業が出来ます

御希望の方は直接御来訪下さい。

ツバン市ナラデンテス二十番

伊藤一郎

## — MATE SPEL —

### Materiais Escolares e Papelaria Ltda.

Artigos Escolares, Papelaria, Materiais para Escritorio e Miudeza em geral. Rua Adhemar de Barros 356 Fone 282-Bastos - S.P.  
É UMA Loja JOVEM ESPECIALIZADA EM MATERIAIS ESCOLARES. TEM TODO O QUE VOCÊ PRECISAR PARA ABERTURA DO ANO LETIVO ESCOLAR NÃO PERCA TEMPO, COMPRE NA LOJA DO RAMO ESCOLAR, PORQUE ELA OFERECE MELHORES CONDIÇÕES NA SUA COMPRA. NÃO ESQUEÇA, ADQUIRA NA LOJA DA CIDADE, E ASSIM VOCÊ ESTARÁ CONTRIBUINDO NO DESenvolvimento DO MUNICÍPIO  
NA LOJA ESPECIALIZADA, VOCÊ PODE ESCOLHER OS CADERNOS E INTI DADE DE MATERIAIS PORQUE ELA TRABALHA COM OS DIVERSOS FORNECEDORES

いよいよ新学期が始まりました。当店では各学級の教科書、並びにカーテルノ、紙筆記用具、鉛筆、カネンタ等学習用品の一切を用意してあり、御自由おえらじください。

専務所用の資材一切を皆様の経済を考慮して溥利多売主義を以つて御便宜を計つて居ります。御利用下さい。

アデマル デバロス街 二五六番地  
シネバストスの筋向

加藤文房具店

ハタナカ公園のとなり

電話二八二一番

MUSEU

おしらせ  
バストス開拓館

毎週土曜日・日曜日 午後  
開館しております

バストス博物館

世 話 人

日本式及ブラジル式

墓 碑

胸 像

石 白

墓 碑

石 像

石 灯籠

石材美術彫刻類の製作

古い墓の修理もいたします

アダマンナ市リオブランコ大通り

大西文吉

郵函二十三番

電話五一五番

FÁBRICA de GRANITO

Av. Rio Branco % C.Post. 23, Fone 515.

ADAMANTINA E.S.P.

バストス  
草 分会 様

バストスモブラー校 様

バストス在住各信 様

伊藤とき子

### 移転御挨拶

私僕、家庭の都合上、去る十四左記の場所へ移転致しました。

憶いしまするに、開植と同時に入植し、以来約五十年、草分細として、皆様よりひと方ならぬ御交誼を戴き、バストスを第二の故郷とし、永住の地と定めて居りましたが、家庭の事情にて是非なく涙を呑んで移転致しました。御輿上に當りましても、御地には兄弟達も在りますので度々参上致すことと存じます故、從前通り御引立を懇願致します。一々御挨拶にお伺い致すべき處、略儀紙上にて御礼申上げます。

尚後軒先イタペナニンカ市にお越の節は是お立ち寄下さいます様御願い致します。

バストスいけ花同好会 様  
バストス草分会 様  
バストスモブラー校 様  
バストス在住各信 様

## 新学期の学校用品

PREFEITURA MUNICIPAL DE BASTOS  
SENHORES PRODUTORES

A Prefeitura do Município de Bastos e o Pôsto fiscal Estadual, levam ao conhecimento dos Senhores Produtores, o aviso abaixo:-

No período de 08 a 19 de março de 1976, o Pôsto Fiscal Estadual, estará recebendo as declarações com dados informativos necessários à apuração dos índices de participação dos municípios no produto da arrecadação do ICM, relativas ao ano de 1975, procurem o escritório de sua preferência apresentando o talão de produtor para o devido preenchimento,

Senhor Produtor, é de grande importância para o seu município a sua declaração.

CONTAMOS COM VOCÊ

告!!バストス郡生産者各位  
バストス市役所徵稅課並びに州稅務監督局は、バストス在住生産者の皆様に次のお知らせいたします。  
本年三月八日から十九日まで州稅務監督局は一九七五年度生産額の流通稅徵收による各市役所順次作成の為り、必要な書類を受付けております。  
生産者各位は最寄りの会計事務所に生産伝票を持参して、適要欄に必要事項を書き込んでもらって下さい。  
この申告は当郡にとって重要なことでありますので、生産者各位の御協力を御願いする次第であります。

バストス市役所徵稅課

AVISO DE MEIRO-KAI

場所：織田糸音居

日時：来る三月二十八日（第四日曜）午後一時より

○ 明老会世話人会を開きますから幹事・委員の方々は御縁合せ御出席下さい。  
○ テーマは次回の催し物について御相談。吾々の明老会をいかに進めて行く可きか。

このお知らせを以て御通知といたします。

バストス明老会

（委員会）

金 参 百 クル ビ ロス も

吉 田 義 堂 様 御 謹 上 げ ま す

井 上 清 錠 様  
バストス南米本願寺

へ孝行美談は地上に咲いた生命の草▽過日、バストス週報（一五〇七号）に掲載された孝行美談は、襟を正して読まして頂きました。「川頭真理子さん」とい「信太茂氏といい、孝心の篤さには、尊敬と感激を深く致しました。どうぞいつもまでも益々孝心を高め、世の模範となつて戴きたい。

又、この美談を取り上げて掲載されました勝南編集子に拍手を送ります。  
現代の風潮とは云え、孝行について教えることもたく、民主主義の名に隠れて個人の権利のみ主張する、みにくく世の中あります。そうした中に青い心の生活に生きる人々を見聞致しますと、心の済まる思いが致します。私は此の孝行美談を戒会に、孝行美談とでも申しますか、孝行に就いて読んだり教えられたりした事を、又自分なりに感していふ事を書いてみたいと思ひます。

お知らせ

寄稿 孝行論（その一）

感 激 生

